

労働市場国際化の課題

企業調査では、労働力不足や海外進出を背景とした外国人労働者の雇用ニーズを把握し、雇用管理・労働条件の実態などについて明らかにした。

また外国人個人に関しては、日本での就労の契機、労働条件、社

会保障制度の認知、住居等の日常生活、日本への改善要望点などについてアンケート調査等を実施した。

<主査>

・小林英夫 駒沢大学教授

<副査>

・永山利和 日本大学教授

<研究委員>

・長場 紘 アジア経済研究所
図書資料部収集課長

・矢吹紀人 ルポライター

<専門委員>

・南雲和夫 東京経済大学大学院

目次

序

調査研究の概要

第1部 企業の国際化と外国人雇用
(企業調査)

第1章 労働力不足と外国人労働力の需要

第2章 日本企業の国際的事業展開と外国人雇用

第3章 我が国労働市場における外国人労働者

第4章 外国人労働者の雇用管理

第5章 国際化をめぐる企業の対応

第2部 外国人の就労とその課題
(個人調査)

第1章 就労の契機

第2章 外国人労働者の就労実態

第3章 社会生活の諸問題とその対応

第3部 事例編